

令和7年度の県政運営について



令和7年4月7日(月)

新たな未来に向けた県づくり

人口減少問題は、現在と将来にわたる最重要課題

《人口減少の克服に向けて》

- 若者の転出超過と少子化の進行に歯止めをかける
- 持続可能な社会システムへの転換を進める

本県のポテンシャルを最大限活かし、若者・女性をはじめ、全ての県民が地域で、自ら望む形で働き、暮らせる環境づくりを進め、県の将来にわたる持続的な成長につなげる

令和7年度 施策推進方針

- 1 人口減少の克服に向けた取組の充実
- 2 将来に希望をもって暮らし、働き続けられる県づくり
- 3 新たな行財政改革の着実な推進

1 人口減少の克服に向けた取組の充実

人手不足が深刻化する地域産業の人材の確保・育成

20代の若者に焦点を当て、 県内就職・定着、ふるさと回帰の取組を強化

- 福岡県への暮らしと仕事の相談拠点の設置
- 福岡県・広島県へのキャリアコンサルタントの配置
- 新卒・第二新卒者の県内就職促進策の強化
- 若者を対象とした住宅取得の支援



多様な人材の確保・定着

- 女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現、働きやすい職場環境づくりの推進
- 外国人材の確保・定着の取組強化

少子化対策のさらなる充実

若者が、結婚、妊娠、出産など希望する ライフデザインを実現していけるよう取組を充実

- やまぐち結婚応援センターの会費無料化、大規模婚活イベントの拡大等
- 産後ケアの全県的な提供体制の構築、産科医療機関の支援等



2 将来に希望をもって暮らし、働き続けられる県づくり

成長のエンジンとなる 産業力のさらなる強化

- 半導体・蓄電池等の成長分野のさらなる集積
- 雇用の受け皿となるデジタル関連企業の誘致
- コンビナートの脱炭素化に向けた支援の拡充
- 海外ビジネスや農林水産物等の輸出拡大の支援

交流人口の拡大による活力と 魅力にあふれる地域づくりの推進

- 誘客拡大に向けた観光資源の認知度等の向上
- 山口きらら博記念公園の交流拠点化
- ユネスコ世界ジオパーク認定、世界文化遺産登録に向けた取組の推進
- 新たな人の流れの創出に向けた取組の充実

安心して快適に暮らせ 誰もが活躍できる地域社会の実現

- 医療提供体制等の充実
(県立総合医療Cの機能強化、医師派遣体制等の充実)
- デジタル技術の社会実装の推進
(自動運転バスの実証、介護現場におけるICT等の導入支援)
- 新たな時代の人づくりの推進
(やまぐちスマートスクール構想20の推進、いじめ・不登校対策)

能登半島地震の課題を踏まえた 防災・減災対策の強化

- ソフト対策
(通信環境整備に向けた、衛星インターネット機器の導入、物資搬送ドローンを活用した緊急物資輸送体制の実証、避難所の生活環境改善に必要な資機材の整備 等)
- ハード対策
(幹線道路網の整備、道路施設等の老朽化対策、河川改修などの国土強靱化の取組 等)

3 新たな行財政改革の着実な推進

新たな行財政改革推進方針

基本目標

「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現を支えるための行財政基盤のさらなる強化

～「3つの基盤」（**人的資源**・**物的資源**・**財政資源**）の一層の強化～

計画期間

令和7年度～令和11年度（5年間）

取組項目

人 レジリエントな行政体制の強化	物 県有財産の適切な管理・運用	財 持続可能な財政基盤の確立
(1) 簡素で効率的な組織体制の構築 (2) 人的資源の充実と活用 (3) 「働き方改革」の推進	(1) 公の施設の見直し (2) 公共施設等の総合的な管理の強化 (3) 効果的な財産活用の推進	(1) 収支均衡した財政構造の維持・向上 (2) 将来負担や課題への機動的な対応を可能とする財源の確保

職員としての心構え



県民実感の向上に繋がる成果の追求



人材育成・確保の取組を通じた
質の高い県民サービスの提供



危機管理の徹底

県のさらなる成長を実現する
県政が直面する様々な課題を乗り越える

